

1 文献名
『木本小学校百年誌』
2 学校名
木本小学校
3 災害名
昭和 28 年（1953 年）台風第 13 号
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
<p>強風のため、屋根瓦の飛散する音が途絶えなかった。</p> <p>被害は、町内の特に海岸通り、新田、親地町の被害が大であった。</p> <p>校内では、便所の屋根がはがれ崩れ、2年5年梅組教室の非常戸がこわれたほか、校舎南隅のせんだんの木がほぼ真ん中から折れた。（P44）</p>
（3）復旧の様子
<p>役場からの依頼により、講堂を被災者家族に貸与した。</p> <p>被害を受けた児童の家へ職員が見舞にでかけた。（P44）</p>
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他
<p>校内職員の間で、台風対策について朝の打ち合せが行われた。（P44）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 注意をして事前に帰宅をさせること。</li> <li>2 職員は、事前に担当区域の児童を送り帰すこと。</li> <li>3 職員は、学校に待機して警備にあたること。</li> </ol>